

令和2年勝浦町マラソン議会（9月会議）会議録第1日目

1 招集年月日 令和2年9月8日

1 招集場所 勝浦町議会議場，大会議室

1 開閉日時及び宣告

開議 9月8日 午前9時29分 議長 美馬友子

散会 9月8日 午後3時56分 議長 美馬友子

1 出席及び欠席議員

○出席議員（10名）

1番	花房勝一	2番	相原喜久男
3番	瀬戸直一	4番	仙才守
5番	美馬友子	6番	麻植秀樹
7番	松田貴志	8番	籾公一
9番	国清一治	10番	井出美智子

○欠席議員（0名）

1 会議録署名議員

1番	花房勝一	8番	籾公一
----	------	----	-----

1 地方自治法第121条第1項により説明のために出席した者の職及び氏名

町長	野上武典	副町長	山田徹
教育長	市川公雄	政策監	大久保彰
総務防災課長	中瀬弘晴	企画交流課長	寺尾由美
税務課長	藤井小百合	住民課長補佐	瀧本佐智子
福祉課長	木村美枝	農業振興課長	河野稔彦
建設課長	海川好史	上下水道課長	大上誉司
会計管理者	長友清美	教育委員会事務局長	石木正昭
勝浦病院事務局長	笠木義弘		

1 職務のため出席した者の職氏名

事務局長	松本博文	監査委員	西谷康彦
------	------	------	------

1 議事日程（第1号）

開議宣言

日程第1 諸般の報告

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第3 議会運営委員会所管事務調査報告

日程第4 認定第1号 令和元年度勝浦町各会計歳入歳出決算の認定について

1 本日の会議に付した事件

日程第1から日程第4まで（第1号）

1 会議の経過

別紙のとおり

~~~~~

午前9時31分 開議

○議長（美馬友子君） それでは、皆さんおはようございます。

今月は決算でございます。決算は、成果報告書で、住民のためにどのような成果があったのか、その結果を見て予算に反映していくべきで、しっかりと審議していきたいと思っております。

それでは、ただいまから令和2年勝浦町マラソン議会9月会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元へ配付のとおりでございます。

~~~~~

○議長（美馬友子君） 日程第1、諸般の報告を議題といたします。

会議等への出席状況を報告いたします。

7月31日、徳島市で開催された令和2年度徳島県町村議会議長会定例会及び研修に私が出席いたしました。

8月24日、勝浦町で開催されたかんきつテラス徳島開設式典に仙才副議長と私が出席いたしました。

8月31日から9月2日まで、滋賀県大津市で開催された議員研修に仙才副議長が出席いたしました。出張報告書がお手元に配付されております。

監査委員から例月現金出納検査結果について、報告書がお手元へ配付のとおり提出されていますのでご報告しておきます。

次に、法第121条第1項の規定により、説明者として出席を求めたのは野上町長、山田副町長、市川教育長、大久保政策監、中瀬総務防災課長ほか関係各課長でございます。なお、後藤住民課長の欠席の届けにより瀧本住民課長補佐が出席しております。

本日の会議には、決算審査報告として西谷代表監査委員の出席を求めています。

以上で諸般の報告を終わります。

~~~~~

○議長（美馬友子君） 次に、日程第2、会議録署名議員の指名を議題といたします。

会議録署名議員は、会議規則第128条の規定により、議長において指名いたします。

令和2年勝浦町マラソン議会9月会議における会議録署名議員は、1番花房議員、8番筈議員の両名を指名いたします。

~~~~~

○議長（美馬友子君） 次に、日程第3、議会運営委員会所管事務調査報告を議題といたします。

議会運営委員会調査結果の報告を求めます。

筈議会運営委員長。

○議会運営委員長（筈 公一君） 議会運営委員会から報告いたします。

8月25日に議会運営委員会を開催し、9月会議の日程等について協議を行った結果、本日から10日まで、第一読会において令和元年度勝浦町各会計歳入歳出決算の認定を審議します。11日は提出議案第1号から第8号について第一読会を行います。24日に第二、第三読会を予定していますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、この9月会議における全ての第一読会において、会議規則第52条にある、議長が議員として質疑を行うときは、会議規則第53条にある自由討議と同様に、議長席で行うことと決定いたしました。

以上、報告とします。

○議長（美馬友子君） ただいまの議会運営委員長の報告に質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（美馬友子君） それでは、議会運営委員会所管事務調査報告を終わります。

~~~~~

○議長（美馬友子君） 日程第4、認定第1号、令和元年度勝浦町各会計歳入歳出決算の認定についてを議題といたします。

これより第一読会を開きます。

町長から開会の挨拶並びに認定第1号について趣旨説明を求めます。

野上町長。

○町長（野上武典君） おはようございます。

挨拶に先立ちまして、先日の台風10号、県内でも被害が出ている模様でございます。また、九州地方におかれましては、死者、被災者かなり多く出ているようでございます。亡くなられた方に対しましてご冥福をお祈りいたしますとともに、被害に遭

われた方に心からお見舞いを申し上げたいというふうに思います。

それでは、挨拶と提案説明を申し上げます。

本日は、勝浦町マラソン議会9月会議を開会いたしましたところ、議員各位におかれましては、何かとご多用のところご出席を賜りまして、深く感謝を申し上げます。

9月会議では、令和元年度の各会計決算認定のほか、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業に係る補正予算などを上程いたしております。

先行き不透明な新型コロナウイルス感染状況が続く中、9月3日に徳島県が公表した中に勝浦町在住の感染者が含まれておりました。現在、入院されて治療中とお聞きいたしておりますが、一日も早いご回復をお祈り申し上げます。町といたしましては、町民の不安を拭えるよう国や県からの正確な情報収集及び発信に努めてまいります。

このような時期ではありますが、8月を恐竜月間とし、本町から発見された恐竜化石などの化石展をはじめ、講演会、3D映像やバーチャルリアリティーのアトラクション、恐竜大使CANさんの恐竜お絵描き講座など多彩なイベントを開催し、1,000名を超える方に入場いただきました。コロナ対策として、入場者の氏名などの確認、検温、消毒、マスクの着用、そして3密にならないよう環境を整え、安心してご覧になっていただけたと思っております。

9月6日の日曜日、予定しておりました防災訓練については、大型で非常に勢力が強い台風10号の接近が予想され、气象台との会議でも万全の備えを怠ることのないようにと指導があったため、中止の判断をいたしました。ご存じのように、当日の午前中は穏やかな天候となったことから、判断の時期について猛省しているところではございます。

それでは、会議に上程いたしております決算認定につきましてご説明を申し上げます。

認定第1号は、令和元年度勝浦町各会計歳入歳出決算の認定についてであります。

各会計の収支等の状況について説明を申し上げます。

まず、勝浦町一般会計では、歳入歳出差引き額3億2,117万8,341円となりまして、このうち、翌年度へ繰り越すべき財源1億3,697万6,020円を差し引きまして1億8,420万2,321円の黒字となっております。

次に、勝浦町国民健康保険特別会計では、歳入歳出差引き額 1 億4,536万1,555円の黒字となっております。

次に、勝浦町簡易水道事業特別会計では、歳入歳出差引き額 8 万1,500円の黒字となっております。

次に、勝浦町住宅新築資金等貸付特別会計では、歳入歳出差引き額113万629円の黒字となっております。

勝浦町農業集落排水事業特別会計では、歳入歳出差引き額 2 万3,520円の黒字となっております。

次に、勝浦町介護保険特別会計では、歳入歳出差引き額3,357万269円の黒字となっております。

次に、勝浦町後期高齢者医療特別会計では、歳入歳出差引き額243万6,800円の黒字でございます。

次に、勝浦町物産販売特別会計では、歳入歳出差引き額303万3,993円の黒字でございます。

勝浦町病院事業特別会計では、病院事業収益で 6 億7,174万2,271円、病院事業費用で 6 億4,950万3,230円、差引き 2,223万9,041円となっております。

資本的収入は1,500万1,294円、資本的支出は1,705万1,655円であり、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額につきましては、損益勘定留保資金で補填いたしております。

以上、決算の認定につきましては、監査委員の意見を添えて提出いたしましたところでございます。この詳細につきましては、会計管理者と病院事務局長から説明をいたさせますので、よろしく審議をいただき、ご認定くださいますようお願いを申し上げます。提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（美馬友子君） 町長の説明が終了いたしました。

勝浦町歳入歳出決算の全体説明を求めます。

長友会計管理者。

○会計管理者（長友清美君） それでは、令和元年度勝浦町一般会計特別会計歳入歳出決算書について調製しましたので、申し上げます。

初めに、2 ページ目、目次をご覧ください。

3ページから54ページまでが一般会計歳入歳出決算書です。55ページから113ページまでが国民健康保険特別会計から物産販売特別会計までの7つの特別会計の歳入歳出決算書となります。

詳細につきましては各課から説明がありますので、各会計ごとの収支総額について申し上げます。

115ページをご覧ください。

令和元年度各会計実質収支に関する調書につきまして、会計ごとに読み上げます。

一般会計、歳入総額38億7,929万5,057円、歳出総額35億5,811万6,716円、差引き額3億2,117万8,341円で、翌年度へ繰り越すべき財源の内訳は、逐次繰越額9,645万9,020円、明許繰越額4,051万7,000円で、実質収支額は1億8,420万2,321円です。

続きまして、国民健康保険特別会計、歳入額7億6,166万3,537円、歳出額6億1,630万1,982円、差引き額1億4,536万1,555円。

簡易水道事業特別会計、歳入額1億5,217万9,099円、歳出額1億5,209万7,599円、差引き額8万1,500円。

住宅新築資金等貸付特別会計、歳入額115万5,749円、歳出額2万5,120円、差引き額113万629円。

農業集落排水事業特別会計、歳入額3,519万2,198円、歳出額3,516万8,678円、差引き額2万3,520円。

介護保険特別会計、歳入額9億4,746万3,072円、歳出額9億1,389万2,803円、差引き額3,357万269円。

後期高齢者医療特別会計、歳入額1億612万8,100円、歳出額1億369万1,300円、差引き額243万6,800円。

物産販売特別会計、歳入額1,119万2,093円、歳出額815万8,100円、差引き額303万3,993円となっております。

次に、116ページをご覧ください。

財産に関する調書です。土地、建物についての増減はありませんでした。

117ページをご覧ください。

出資による権利は、出資金に6,000万円の増額がありました。

118ページをご覧ください。

有価証券及び無体財産権の増減はありませんでした。

物品については、乗用車が1台増加、貨物車と消防車がそれぞれ1台ずつ減少し、年度末残高は計44台となっています。

基金についての増減高は一覧のとおりで、年度末現在高は33億4,995万6,722円でございます。

以上で令和元年度各会計歳入歳出決算書の説明を終わらせていただきます。

○議長（美馬友子君） 続いて、勝浦町病院事業特別会計の全体説明を求めます。

笠木勝浦病院事務局長。

○勝浦病院事務局長（笠木義弘君） 病院事業特別会計決算書について説明させていただきます。

まず、2ページに収益事業、3ページには資本会計の決算報告書を掲載させていただいております。

4ページが損益計算書となっております。

5ページ、それから6ページ、こちらのほうが貸借対照表となっております。令和元年度末で資産合計で16億9,289万652円となっております。負債合計は6億6,017万7,054円、資本合計が10億3,271万3,598円となっております。

次に、7ページですけれども、こちらが業務報告、それから8ページ、9ページ、こちらがキャッシュフローの計算書となっております。

それから、10ページ以降につきましては、詳細及び参考資料につきまして添付させていただいております。詳しい説明については後でということになっております。

以上でございます。

○議長（美馬友子君） 以上で歳入歳出決算の全体説明は終わりました。

ここで、監査委員会から、先般8月に行われました各会計歳入歳出決算審査結果について報告を求めます。

西谷代表監査委員。

○監査委員（西谷康彦君） 令和元年度勝浦町各会計歳入歳出決算審査結果。

次の4項目について重点的に監査を実施いたしました。

まず、全体として、休暇の取得や時間外勤務は一昨年度と昨年度にも意見をいたしました。改善が見られず、時間外勤務は各課のばらつきや課内での偏りがある。組



織全体のバランスや健康管理を考慮し、時間外勤務の縮減や休暇取得できる職場環境を構築されたい。

本年度の事務執行状況については、一部の課に支払い遅延が見受けられた。事務処理の支払い遅延を防ぐための改善策を全庁の取組として考えられたい。

1， 不納欠損及び収入未済額の内容。

税務課。町民税については、収入未済額が前年度に比べ増加している。固定資産税については、現年度未収及び滞納繰越分の徴収が進んでいない。行政相談等を利用し、厳正に対処されたい。

住民課。1， 町営住宅使用料について、滞納者の状況把握はできているものの、使用料の徴収が進んでいない。前年度も意見いたしました。勝浦町営住宅設置及び管理条例を基に厳正に対応すべき。2， 住宅新築資金等貸付特別会計については、1年間の収入済額は数件あるものの、徴収がほとんど進んでいない。行政相談等において、徴収不能と判断される事案については、不納欠損として対処すべきである。

福祉課。保育料の滞納繰越金については、行政相談等により適切に処理できている。現年度分は完納されており、引き続き未納が発生しないよう努められたい。

2， 工事实績一覧。

工事について支払い遅延が見受けられた。契約締結後、速やかに支出負担行為伝票を作成することで進捗状況が把握できる。事務遂行管理は課内で共有し、支払い遅延防止に努められたい。

3， 負担金及び交付金， 補助金。

補助金について、一部ではあるが、事業目的や規模に関わらず、毎年定額が支出されている。事業内容及び決算状況を精査し、交付額を決定すべきである。

4， 休暇の取得及び時間外勤務状況。

冒頭で述べたが、休暇取得について、平均取得数の少ない課は勝浦病院（事務局）の1.9日、次いで企画交流課、福祉課と続く。また、時間外勤務については、課内平均時間数と最大時間数の職員との差が400時間余りある福祉課をはじめ、総務防災課、教育委員会、企画交流課で時間外勤務時間の偏りがある。

職員の健康管理には、休暇取得の促進や時間外勤務の平準化は避けられず、各課事情はあるものの、改善に向け取組を期待したい。

その他。

1, 教育委員会。勝浦中学校修繕費について、平成27年度頃から地下水の利用が原因とされるトイレの不具合が多発し、その都度修繕工事が行われている。毎年修繕されている状況であり、生徒が快適に学校生活を送れるよう早急に水質改善策を講じるべき。

2, 企画交流課。杉の子基金（起業支援）の活用が本年度において1件の利用があった。本補助金の趣旨を理解し、基金の目的を達成できるよう努められたい。

3, 出納室。新型コロナウイルスの影響により、半年程度利用されていない公用車がある。あまり手入れがされておらず、クモの巣が張り、汚れが目立つ。定期的な洗車等のメンテナンスが講じられるよう管理マニュアル等を整備し、町有財産の適正管理に努められたい。

終わりに、決算審査結果について、次回定例監査時に各課の今後の方向性と取組等の回答を書面にてお願いいたします。

以上、監査結果です。

○議長（美馬友子君） 監査委員の報告は終わりました。

お世話になりました。

議事の都合により、休憩といたします。

午前9時58分 休憩

午前10時11分 再開

○議長（美馬友子君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

初めに、総務防災課関連の詳細説明を求めます。

皆さん、タブレットを使用して長い説明があるので、課長さんにも座って説明をお願いしたいと思います。

中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） それでは、総務防災課関連の決算についてご説明を申し上げます。

まず初めに、決算書のほうで歳入について総務防災課関連のご説明をさせていただきます。

1款につきましては町税のほうになりますので、税務課での説明となりますので、

2 款地方譲与税からご説明をさせていただきます。

2 款地方譲与税， 1 項地方揮発油譲与税でございます。決算額でございますが，1,218万5,000円でございます。前年度比89.46%となっております。

続きまして， 2 項自動車重量譲与税でございます。こちらのほうは3,509万5,000円でございます。前年度比104.6%となっております。

続きまして， 3 項地方道路譲与税でございます。こちらのほうは令和元年度 4 円の歳入がございました。

3 款利子割交付金， 1 項利子割交付金でございます。54万8,000円でございます。前年度比43.29%でございます。

4 款 1 項配当割交付金376万7,000円でございます。前年度比111.06%でございます。

続きまして， 5 款 1 項株式等譲渡所得割交付金でございます。195万4,000円，前年度比66.62%でございます。

6 款 1 項地方消費税交付金8,247万7,000円でございます。前年度比92.86%でございます。

7 款 1 項自動車取得税交付金545万3,911円でございます。前年度比53.08%でございます。

8 款 1 項環境性能割交付金141万5,000円，前年度ゼロでございます。

9 款 1 項地方特例交付金236万6,000円でございます。前年度比184.84%でございます。内訳といたしましては，個人住民税減収補填特例交付金153万5,000円，自動車税減収補填特例交付金73万4,000円，軽自動車税減収補填特例交付金 9 万7,000円の合計236万6,000円となっております。

10 款 1 項地方交付税でございます。17億1,702万6,000円でございます。前年度比100.34%でございます。内訳といたしましては，普通交付税15億3,382万円でございます。それから，特別交付税といたしまして1億8,320万6,000円となっております。

11 款交通安全対策特別交付金以降は各課の説明となりますので，歳入のほうに移らせていただきます。

総務防災課歳入決算主要事項説明書でございます。

2 - 1 - 1 総務管理費でございます。決算額 5 億3,949万3,184円でございます。執

行率といたしましては98.22%でございます。主な特定財源といたしまして、後期高齢者医療広域連合職員派遣負担金、また中長期在留者居住地届出等事務委託金、国民年金事務国庫委託金、また特別児童扶養手当事務取扱交付金等でございます。こちらのほうの財源充当といたしまして、主に人件費等に充当をさせていただいております。

続きまして、10001研修事業でございます。決算額78万8,403円でございます。職員の研修等の経費でございます。

続きまして、10002町村会事業でございます。決算額203万6,079円でございます。主なものといたしましては、12-2, 104万8,079円、全国町村会総合賠償保障保険料でございます。

続きまして、10004ホストコンピューター管理事業でございます。決算額709万8,963円でございます。主なものといたしまして、13-11, 302万6,973円、ホストコンピューター保守業務委託料でございます。それから13-67, 121万円、社会保障・税番号制度システム対応業務委託料でございます。19-89, 359万1,000円、特定個人情報提供の求めに係る電子計算機の設置等関連事務の委託に係る交付金でございます。

事業番号10005情報通信（庁内・公共施設ネットワーク）1,896万1,860円でございます。主なものといたしまして、12-1, 164万7,239円、こちらのほうはインターネット回線使用料でございます。それから13-11, 994万3,721円、ネットワーク強靱化関連システム機器保守業務委託料ほかでございます。18-1 備品購入費でございます。483万5,600円、デスクトップパソコン調達費用でございます。19-58, 147万1,508円、電子自治体共同システムの運営に係る負担金でございます。

事業番号10007交際費でございます。53万2,349円、決算額でございます。町長交際費となっております。

10008職員管理事業でございます。決算額といたしまして4億7,326万869円でございます。主なものといたしましては、2-1, 1,582万8,000円、特別職給料でございます。2-2, 1億9,961万5,797円、職員給料でございます。それから3-2, 603万3,500円、扶養手当, 352万2,000円、住居手当, 458万600円、通勤手当, 662万8,800円、管理職手当, それから3-7, 期末手当5,127万15円、こちらのほうは期末

手当でございます。その下の勤勉手当が3,196万8,735円でございます。3-10退職手当組合負担金6,066万9,886円でございます。4-1, 7,168万8,413円, 市町村職員共済負担金でございます。続きまして, 173万3,216円が再任用職員社会保険料でございます。臨時職員賃金といたしまして496万6,726円でございます。それから13-11, 232万5,920円, こちらのほうは平成31年度人事給与システムソフトウェア保守業務委託料でございます。13-69, 155万7,828円, こちらのほうは人事評価制度運用支援業務委託料でございます。13-72, 114万6,700円, メンタルヘルス相談事業委託料, またストレスチェック制度業務委託料でございます。13-74, 155万6,500円, 会計年度任用職員制度移行のための例規整備等支援業務でございます。14-5, 129万4,920円, 人事評価システム使用許諾及び保守料でございます。

事業番号10009総務管理でございます。決算額2,476万9,553円でございます。こちらのほうは, 主なものといたしまして, 11-2, 352万4,921円, 消耗品でございます。続きまして, 11-4印刷製本費といたしまして157万3,120円, こちらのほうは, 例規集追録印刷製本費, 封筒印刷費, 管理職等の名刺印刷費ほかでございます。11-6, 377万7,051円, 勝浦町役場の電気代, LPガス代でございます。12-1, 724万1,623円, こちらのほうは電話代または郵送代, 宅配代, 綜合法令管理システム通信費でございます。13-54, 165万2,200円, 例規データベース維持更新業務委託料でございます。13-457, 330万円, こちらのほうは, 勝浦町特定個人情報の取扱状況点検監査等支援業務委託料でございます。

続きまして, 10012財政管理でございます。決算額889万9,108円でございます。主なものといたしまして, 3-1, 180万9,503円, 時間外勤務手当, 13-11, 105万9,480円, 平成31年度財務会計システムソフトウェア保守業務委託料でございます。13-12, 184万1,400円, 統一的な基準による財務書類作成業務でございます。13-25, 143万円, 財務会計システム7節の廃止に伴うシステム改修業務委託料でございます。13-71, 269万5,000円, 令和元年度勝浦町公共施設劣化診断等業務委託料でございます。

10014各種審査会・審議会につきましては, 開催等が昨年度実施しておりませんので, 執行金決算額はゼロとなっております。

5 ページ目でございます。

10026公共交通でございます。決算額233万6,000円でございます。こちらのほうは、令和元年度徳島県地域幹線系統確保維持負担金、徳島バスへの負担金となっております。

続きまして、2-1-2財産管理費でございます。決算額911万2,056円、執行率92.64%でございます。主な財源といたしましては、事務所賃借料、自動販売機売上手数料を財源とさせていただいております。

事業をご説明申し上げます。

10015庁舎管理事業でございます。こちらのほうが911万2,056円でございます。主なものといたしましては、13-75, 783万1,964円、こちらのほうは、勝浦町役場当直及び警備並びに119番通報対応業務委託料でございます。

2-1-4 諸費516万6,760円、執行率96.38%でございます。

事業といたしまして、10016地区統合補助金等514万3,590円でございます。主な内容といたしましては、19-63, 391万3,900円、勝浦町地区活動統合補助金でございます。それから19-64, 118万2,172円、地区集会所改修等補助金でございます。こちらのほうは、昨年度、星谷地区、久国地区集会所維持補修の補助金を支出させていただいております。

10017久国土木組合負担金2万3,170円でございます。こちらのほうは、久国土木水利費賦課金でございます。

2-1-5 特定目的基金費2,013万9,878円、執行率98.53%でございます。こちらのほうは、特定目的基金の歳出に充てる財源といたしまして、減債基金利子、公共用施設維持基金利子、杉の子基金利子を財源といたしております。

事業といたしまして、10018特定目的基金2,013万9,878円、主なものといたしましては、25-8, 2,000万円、勝浦病院改築事業基金積立金でございます。

2-1-6 財政調整基金費136万4,729円、こちらのほうは執行率68.24%でございます。主な財源といたしましては、財政調整基金利子を財源といたしております。

歳出といたしまして、10019の財政調整基金事業といたしまして136万4,729円、こちらのほうは、勝浦町財政調整基金利子分を財政調整基金に積み立てたものでございます。

2-1-7 情報通信設備管理費1,338万8,625円でございます。執行率は99.85%で

ございます。財源といたしまして、情報通信費負担金、また電気通信設備貸付収入を財源といたしております。

事業といたしまして、10020地域情報基盤設備整備事業でございます。1,338万8,625円でございます。13-14, 1,009万8,386円、勝浦町光ファイバー芯線及び伝送設備等保守運用業務委託料が主な歳出となっております。また、使用料といたしまして249万6,863円、電柱添架料を支出しております。

2-2-1 企画費500万円でございます。執行率は100%でございます。コミュニティ助成事業費500万円を財源といたしております。

事業といたしまして、10022コミュニティ（企画費）でございます、500万円。コミュニティ助成事業といたしまして、昨年度、今山区、坂本区に補助金として支出しております。

続きまして、4-1-1 保健衛生費1億4,175万2,294円、執行率61.77%でございます。特定財源といたしまして、過疎対策事業債を財源といたしております。

事業といたしまして、40039病院特別会計繰出金でございます。同額1億4,175万2,294円を病院特別会計へ繰り出しております。

8-1-1 非常備消防費1億3,907万7,191円、執行率93.84%でございます。主な財源といたしましては、電源立地地域対策交付金、また過疎対策事業債（ソフト事業）、緊急防災・減災事業債等を財源といたしております。

事業といたしまして、10023救急事業でございます。8,426万5,745円でございます。主な歳出といたしまして、4-3, 235万9,118円、救急隊社会保険料でございます。それから7-1, 1,630万9,585円、救急隊臨時職員賃金6人分を支出させていただいております。7ページでございます。13-61, 145万492円、救急車補助員業務委託料でございます。13-457, 5,769万1,538円、勝浦町救急救命業務委託料、また医療廃棄物処理委託料ほかでございます。14-3, 105万円、こちらのほうは、勝浦町救急救命業務詰所賃貸借料でございます。それから15-1, 242万8,871円、こちらのほうは、救急救命士詰所移転に係る改修工事ほかでございます。

続きまして、10024消防事業でございます。5,481万1,446円の歳出でございます。主なものといたしまして、1-19, 602万7,600円、令和元年度勝浦町消防団団員報酬、3-1, 140万4,833円、時間外勤務手当、それから11-2, 275万4,221円、災害

用簡易トイレ調達ほか消耗品費，光熱水費といたしまして252万7,882円，こちらのほうは，消防詰所，防犯灯の電気代でございます。11－7，328万7,629円，こちらのほうは，防災行政無線発動発電機の修繕ほかでございます。13－14，234万3,500円，平成31年度防災行政無線設備保守業務委託料でございます。15－1，258万6,250円，消防第9分団ホース乾燥塔新設，防犯灯設置15基ほかの工事費でございます。18－1，1,958万9,500円，こちらのほうは，消防団第2・第4分団小型動力ポンプ積載車購入費用ほかでございます。続きまして，8ページでございます。19－74，486万5,900円，平成31年度消防退職報償金負担金でございます。19－76，105万6,000円，勝浦町消防団活動に関する補助金でございます。19－100，157万250円，与川内地区畑総末端施設消火栓新設工事ほか負担金でございます。

8－1－2水防費でございます。33万1,261円，執行率19.57%でございます。

事業といたしまして，10025水防事業でございます。33万1,261円の決算額となっております。

続きまして，11－1－1，こちらのほうは，地方債元利償還金の経費でございます。3億6,826万1,226円でございます。地方債元利償還金でございます。

その次の11－1－2，こちらのほうが地方債償還金利子の分でございます。1,400万590円でございます。

9ページでございます。

12－1－1予備費でございますが，こちらのほうは決算額ゼロとなっております。

総務防災課の決算については，以上で詳細説明を終わらせていただきます。

○議長（美馬友子君） 以上で総務防災課関連の詳細説明は終了いたしました。

議事の都合により，休憩といたします。

午前10時36分 休憩

午前11時38分 再開

○議長（美馬友子君） それでは，休憩前に引き続き会議を開きます。

出納室関連の詳細説明を求めます。

長友会計管理者。

○会計管理者（長友清美君） それでは，出納室部門の説明をさせていただきます。

説明書の2ページ目をご覧ください。



2款1項1目総務管理費の出納事業ですが、内容として主なものを申し上げます。7-1 臨時雇い賃金36万3,835円です。これは出納閉鎖期間における伝票整理のため臨時職員を雇ったものです。次に経費が大きいものとして、11-2 消耗品費12万561円、次、11-4 印刷製本費11万6,770円で、これらは出納室で使用する消耗品や親展シールなどの印刷代です。総務管理費の総額は84万8,130円となっております。

続きまして、2款1項2目財産管理費の収入としましては、電柱敷地料の7,500円です。表示は切り捨てのため7,000円となっております。歳出の主なものとしまして、11-5 燃料費26万4,899円、12-2 保険料338万2,893円で、この保険料の内訳としましては、建物災害保険料、自動車保険料、ほかに公用車の車検に係る自賠責の保険料になります。12-4 手数料78万3,247円、これの内訳としまして、浄化槽の法定点検料や浄化槽清掃に係る投棄手数料、公用車車検に係る印紙手数料です。13-531 浄化槽業務委託料580万1,857円です。内訳としまして、保守点検委託料が116万6,440円、清掃業務の委託が463万5,417円となっております。次に、13-532 公有財産台帳整備委託料が190万5,200円、18-1 備品購入費128万4,933円で、内訳は、パンチ穴開け器が9,933円と軽自動車購入費が127万5,000円になります。軽自動車は、以前から使用していた公用車が14年経過したため、リース車を返却し、新規に購入したものです。財産管理費の総額は1,410万8,616円となっております。

簡単ではございますが、以上、出納室の説明とさせていただきます。

○議長（美馬友子君） 以上で出納室関連の詳細説明は終了いたしました。

議事の都合により、休憩といたします。

午前11時42分 休憩

午後1時27分 再開

○議長（美馬友子君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

企画交流課関連の詳細説明を求めます。

寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 企画交流課関連の決算の説明をさせていただきます。

まず初めに、2款の企画費でございます。決算額が7,469万7,809円、この内訳ですが、主立ったものを説明いたします。

定住促進事業といたしまして、19-67で定住促進賃貸住宅家賃助成90万6,000円、こちらは10世帯に支給しております。続きまして、定住促進賃貸住宅建築費助成金2,400万円、こちらは、石原地区に1棟8室の住宅を建築しております。

続きまして、企画総務の中ですが、13-68町総合計画基本計画策定業務委託料539万円、こちらは、前年度から策定を進めております総合計画と総合戦略の一体型の作成の委託料となります。続きまして、19-93で勝浦町杉の子支援事業補助金72万5,000円、昨年度は1件実績が上がっております。

続きまして、地方創生関連事業（企画総務課）分ですが、7-1臨時雇い賃金は93万4,761円、こちらは、地域おこし協力隊で、四国大学との連携事業を行っていた方のございます。続きまして、19-91勝浦町住まい応援事業補助金1,600万円、こちらは、新築助成といたしまして住まい応援事業として16件助成をしております。続きまして、19-92かつうらみらい創生事業補助金162万円、こちらは、昨年度は3件申請がありまして、3件採択を行い事業を行っております。

続きまして、地方創生関連事業で産業交流課分ということですが、13-457業務委託料187万1,959円、こちらは、空き家調査委託業務91万8,000円と軽トラ市の運営委託等で95万3,000円です。続きまして、19-401移住支援の空き家改修事業補助金で455万7,000円、こちらは、6件の空き家の改修を行っております。続きまして、19-427で住宅新築事業助成金、こちらは、移住者向けの新築助成となります。200万円、昨年度2件の新築助成を行っております。続きまして、19-430勝浦町地域活性化協会補助金1,330万円、こちらは、勝浦町地域活性化協会への補助金です。続きまして、19-436徳島東部地域DMO負担金161万円。

次に、6款の商工振興費でございます。こちらの決算額は1,185万7,079円です。

内訳としましては、商工振興費、臨時雇賃金は地域おこし協力隊の1名分となります。続きまして、19-400で商工会補助金711万3,669円、こちらは、勝浦町商工会への補助金となっております。

観光費に参ります。

観光総務費につきましては、イベント助成事業補助金25万6,000円、こちらは、イベント助成に対しまして2件助成を行っております。

観光施設管理費、施設の管理委託料として146万2,896円支出があります。こちら

は、フライトパークの業務委託ほか、各種施設の委託料となっております。

続きまして、地域交流推進費としまして、決算額が2,647万7,539円で、まず地域推進交流事業といたしまして、普通旅費161万9,273円、こちらは、インバウンド事業の海外の出張旅費等になっております。それから、19-411イベント助成事業補助金、こちらは307万9,308円で、グリーンツーリズムの補助金、その他ひな祭りの補助金等です。続きまして、19-434インバウンド事業補助金118万1,310円、こちらは、インバウンド受入協議会の補助金です。

続きまして、道の駅事業といたしまして、臨時雇賃金が411万7,985円、こちらは、地域おこし協力隊で道の駅に着任しております2名分となります。それから、11-6光熱水費215万5,667円で、道の駅の電気代となります。それから、13-383で道の駅指定管理料715万円でございます。

最後に、地域活性化センターの運営費といたしまして、光熱水費が60万8,756円となります。

主だった事業費は以上でございます。

続きまして、物産販売特別会計のほうのご説明をいたします。

物産販売特別会計の決算額でございますが、販売事業費といたしまして815万8,100円となっております。

主だった支出といたしましては、11-9のその他の需用費350万2,572円、こちらは、道の駅の商品の仕入れ代となっております。商品につきましては、独自商品とルート商品に分かれております。

続きまして、13-383道の駅指定管理料99万8,148円、それから28-10で一般会計への繰出金として300万円となっております。

物産販売特別会計につきましては、前年度の繰越金を含めた事業収入が1,119万2,093円で、支出の合計が815万8,100円となりまして、次年度への繰越しが303万3,993円となっております。

以上でございます。

○議長（美馬友子君） 以上で企画交流課関連の詳細説明は終了いたしました。

議事の都合により、休憩といたします。

午後1時36分 休憩

午後 2 時35分 再開

○議長（美馬友子君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

福祉課関連の詳細説明を求めます。

木村福祉課長。

○福祉課長（木村美枝君） それでは、令和元年度一般会計歳入歳出決算主要事項及び令和元年度介護会計歳入歳出決算主要事項の説明、福祉課分をさせていただきます。

まず、一般会計のほうから、決算書により説明をさせていただきます。

2－2－1 企画費、決算額384万6,300円、地方創生関連事業で、勝浦町出産祝い金制度交付金77万円、19－339町就学前子育て応援交付金222万6,300円、19－360福祉移送事業補助金85万円でございます。

続きまして、3－1－1 社会福祉費、決算額2,436万3,708円で、40001社会福祉費1,658万6,578円、主なものといたしまして、13－320婚活支援事業委託料80万円、こちらK－F r i e n d sのほうに委託をしております。イベント回数4回、参加数、男性29、女性24、うちカップル成立9組でございました。続きまして、19－301社会福祉協議会活動補助金1,487万2,545円、社会福祉協議会の事務員の人件費等が主なものでございます。

次に、民生委員活動311万6,702円でございます。主なものは、19－299民生児童委員活動費等負担金190万5,920円でございます。次に、19－300民生児童委員協議会活動補助金117万円となっております。

次に、40057プレミアム付商品券事業391万428円でございます。主なものは、13－25システム改修委託料148万5,000円、19－827プレミアム付商品券事業負担金117万2,100円、こちらプレミアム分換金分でございます。対象者、非課税世帯758世帯1,191人、子育て世帯72世帯92名、実績350人の購入がございました。

続きまして、3－1－2 障害者福祉費、決算額 1 億6,227万9,846円、障害者福祉363万6,560円で、主なものは13－25システム改修委託料52万2,200円、こちら障害児発達支援無償化への対応に伴うシステム改修の委託料でございます。20－15身体障害者福祉年金95万円でございます。身障手帳 3 級以上をお持ちの方、対象者190名でございました。

次に、重度心身障害者医療1,859万8,715円、主なものは20-12、重度医療費1,811万1,621円、重度障害者の方への医療費の助成でございます。対象者159名でございます。

次に、障害認定審査会共同設置226万3,157円、主なものは7-1臨時雇い賃金133万3,617円。上勝町、佐那河内村、勝浦町の3町村で審査会を共同設置しております。3町村の事務局に臨時の雇用を1名しております。

次に、地域生活支援事業1,073万1,048円、主なものは13-294地域活動支援センター事業委託料150万円でございます。サルビア作業所補助員の方の人件費等でございます。13-295地域生活支援事業委託料222万5,374円、こちら社会福祉協議会のほうへ委託をしております障害の方の外出時移動に対する支援でございます。19-306町地域活動支援センター運営補助金380万円、こちらサルビア作業所の運営を社会福祉協議会に委託し、運営しております。20-18障害者自立支援給付費238万3,674円でございます。こちら日常生活の用具、ストマ、たんの吸引器など日常生活に必要なサービスの給付でございます。

次に、障害者総合支援法給付事業1億476万5,823円、20-18障害者自立支援給付費1億464万5,053円、こちらヘルパー、補装具など障害福祉サービスの給付でございます。

次に、障害児通所支援事業601万9,141円、主なものとしまして20-24障害児通所支援事業費525万9,153円でございます。

次に、障害者医療費1,626万5,402円、主なものは20-18障害者自立支援給付費1,625万7,754円で、こちら透析、腎臓機能障害など対象疾病の方を対象に必要な医療を支給しております。

続きまして、3-1-3老人福祉費、決算額1億6,183万361円で、主なものは、介護保険事業1億2,508万2,450円、28-5介護保険特別会計繰出金1億1,779万9,294円、給付費に関しての繰出金でございます。28-13低所得者保険料軽減繰出金721万5,840円でございます。

次に、在宅支援事業1,596万5,282円、主なものは13-299食の自立支援事業委託料648万6,650円、配食サービスでございます。13-350在宅生活継続支援事業632万3,000円でございます。こちらお泊まりデイの利用等でございます。20-26高齢者移

動支援助成金260万6,000円，こちらタクシー運賃助成事業でございます。令和元年度225名の申請でございます。

次に，シルバー人材センター運営事業380万円，19-308シルバー人材センター運営事業費補助金380万円でございます。シルバー会員数，男性64名，女性43名，107名となっております。

次に，老人クラブ事業102万9,020円，19-309町老人クラブ活動等事業費補助金102万9,020円となっております。町内14老人クラブへの補助金でございます。老人クラブ会員数545名でございます。

次に，敬老理念普及事業729万5,630円，主なものは19-311町敬老会活動補助金129万2,000円，75歳以上の方1人当たり1,000円で補助金を行っております。20-13敬老年金552万5,000円となっております。80から89歳663人の方に5,000円，90歳以上221名の方に1万円となっております。

次に，老人保健措置事業，20-27養護老人ホーム入所措置費859万2,979円となっております。現在，入所者数3名でございます。

続きまして，3-1-6隣保館費でございます。決算額405万8,000円，勝浦会館運営405万8,000円，主なものは1-2館長報酬151万2,000円，7-2管理人賃金90万円となっております。

続きまして，3-1-7住民福祉センター費，決算額523万7,029円，主なものは11-6光熱水費136万4,871円，13-303町住民福祉センター施設管理委託料346万1,758円でございます。こちら指定管理で社会福祉協議会に委託しております。

続きまして，3-2-1児童福祉総務費，決算額2億5,403万9,137円，保育等促進事業1億9,080万5,972円，主なものは13-25システム改修委託料140万2,500円，こちら国の制度改正に伴い改修が必要となったものでございます。13-307地域子育て支援拠点事業委託料807万3,033円，みかん保育園子育てサロン事業でございます。19-316保育所運営費負担金1億6,540万6,790円，子供1人の単価掛ける人数で毎月支払いを行っております。19-326保育所運営費補助金265万8,000円，こちら災害時対応メール，入所途中時の待機児童を出さないための保育士確保，3歳から5歳児の副食費の助成等でございます。19-330町体調不良児型病児・病後児保育事業補助金707万6,700円，こちら保育中の急な体調不良となった児童への対応で，看護師の雇用をし

ております。19-825待機児童対策補助金212万円、待機児童を出さない対策として、町内保育園の保育士等へ独自の手当を支給しております。実施は3年間で見直しとしております。

次に、児童手当6,323万1,566円、主なものは20-7児童手当費6,264万円でございます。ゼロから中学校修了までの児童を看護している父母等でございます。延べ児童数は5,567名でございました。

続きまして、3-2-2子育て支援事業費、決算額2,177万4,554円、放課後児童健全育成事業1,271万7,512円、主なものは13-309放課後健全育成事業委託料1,247万2,440円、こちら町内2か所、小学校の空き教室を利用しております学童保育の委託料でございます。

次に、子育て総合支援事業905万7,042円、8-1謝礼152万6,500円、こちらこどものひろば英会話講師の謝礼でございます。登録数、子供29、大人5名でございます。13-306子育て交流支援センター施設管理委託料226万1,750円、こちら社会福祉協議会に指定管理で委託をしております。13-322子ども・子育て支援事業計画策定業務委託料207万9,000円、第2期子ども・子育て支援事業計画、令和2年3月に策定をいたしました。15-1工事請負費176万2,250円、子育て交流支援センターのブロック塀をフェンスに改修したものでございます。

続きまして、3-2-3子どもはぐくみ医療費、決算額1,629万7,310円、子どもはぐくみ医療1,589万2,843円、主なものは20-11子どもはぐくみ医療費1,492万4,565円となっております。

次に、4-1-1保健衛生費、決算額1,501万44円、予防接種等事業費1,069万693円、主なものは13-313予防接種等委託料1,047万6,846円でございます。高齢者のインフルエンザ予防接種委託料等が主な費用、乳幼児等の予防接種となっております。

次に、保健衛生費383万4,273円、主なものは19-322救急医療病院輪番制負担金302万2,000円でございます。こちら原田病院、阿南医療センターが救急告知医療機関となっております。

続きまして、4-1-2健康増進事業費、決算額1,373万9,112円、健康増進事業1,373万9,112円、主なものは13-25システム改修委託料305万8,560円、こちら5年に

一度行っているものでございます。13-315健康診査等委託料787万6,021円、各種がん検診等の委託料でございます。

続きまして、4-1-3母子衛生費、決算額694万1,236円、母子衛生694万1,236円、主なものは13-311医師会検診等委託料281万5,838円、乳児、妊婦、新生児聴覚健康診査費等でございます。13-325母子保健情報連携システム改修費254万1,000円、こちら昨年11月会議において補正をお願いしたものでございます。

40050不妊治療費助成事業でございますが、こちら令和元年度の申請はございませんでした。

繰越明許費でございます。

3-1-1社会福祉費78万円、プレミアム付商品券事業、主なものは11-4印刷製本費57万3,000円でございます。

福祉課の一般会計の決算説明書は以上でございます。

続きまして、介護会計の詳細説明をさせていただきます。

1-1-1一般管理費、決算額388万191円、介護一般管理、主なものは13-11電算保守業務委託料124万240円、13-25システム改修委託料201万4,500円でございます。

次に、1-3-1介護認定審査会費、決算額577万1,986円、こちら上勝町、佐那河内村、勝浦町で共同設置をしております。主なものは1-82介護認定審査会委員報酬200万2,000円、7-1臨時雇賃金137万245円、14-4リース料ほか105万6,240円となっております。

次に、1-3-2認定調査等費、決算額277万391円、介護認定調査277万391円、主なものは12-4手数料162万4,300円、こちら介護認定を受けるために主治医の意見書料等でございます。13-344指定居宅支援事業者委託料97万2,000円でございます。

次に、2-1-1介護サービス等諸費7億5,256万2,437円、介護サービス給付で主なものは、19-342居宅介護サービス給付費3億755万7,217円、19-343施設介護サービス給付費2億5,719万8,312円、19-345居宅介護住宅改修費109万8,249円、19-346居宅介護サービス計画給付費3,972万5,802円。次に、19-347介護予防サービス給付費1,457万3,183円、19-350介護予防サービス計画給付費291万8,450円、19-351地域密着型介護サービス給付費1億2,808万3,521円。給付実績のほうは資料のほうに載せてございます。



続きまして、2-1-3 高額介護サービス等費、決算額2,223万8,473円、介護高額介護給付、主なもの、19-353高額介護サービス等費1,936万3,666円、19-354高額医療合算介護サービス等費287万4,807円。

続きまして、2-1-4 特定入所者介護サービス等費、決算額6,010万9,837円、介護特別入所者サービスで主なものは、19-355特定入所者介護サービス費5,973万3,996円、こちら施設入所者の介護給付費等でございます。

続きまして、3-1-1 介護給付費準備基金積立金1,000万円で、基金への積立金。

次に、4-1-1 介護予防・生活支援サービス事業費、決算額1,609万1,914円、訪問型・通所型サービス事業1,455万5,999円、主なものは19-807訪問型・通所型サービス事業1,455万5,999円。

次に、介護予防支援事業、19-807訪問型・通所型サービス事業134万8,120円でございます。

次に、4-2-1 一般介護予防事業費、決算額885万9,883円、一般介護予防事業、主なものといたしまして、13-352介護予防普及啓発事業823万3,600円、こちら勝浦町高齢者福祉健康づくり事業を包括支援センターのほうに委託をし、介護予防に取り組んでおります。

次に、4-3-1 包括的支援事業・任意事業費、決算額1,935万6,950円、こちら食の自立支援でございます。

介護包括支援1,935万6,950円、こちら包括支援センターの運営委託費でございます。主なものは13-347包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費1,645万円、13-348任意事業費290万6,950円、こちら任意事業費配食サービスでございます。

続きまして、6-1-2 返還金でございます。23-5 返還金1,048万3,256円、こちら平成30年度介護給付費負担金の交付額の決定に伴う返還金でございます。

介護特別会計の詳細説明は以上でございます。

なお、実績等は資料のほうに載せてございますので、よろしく願いいたします。

○議長（美馬友子君） 以上で福祉課関連の詳細説明は終了いたしました。

議事の都合により、休憩といたします。

午後2時50分 休憩

午後 3 時56分 再開

○議長（美馬友子君） 以上で本日の日程は全て終了いたしましたので、これで散会いたします。

なお、明日は 9 日午前 9 時から会議を再開します。

まだW i - F i 環境がまだ修繕できてないので、この場所においでください。よろしく申し上げます。

午後 3 時56分 散会